

(様式3)

公共事業再評価調査

番 号	道路-5	事業担当局課	泉区泉土木事務所	
事業名	市道宮沢第306号線歩道設置事業(その2)		採択年度	平成27年度
施工場所	泉区新橋町1026番地先から1247番地先まで		経過年数	5年
目的及び 事業概要	<p>目的</p> <p>市道宮沢第306号線は泉区内の主要な道路である県道阿久和鎌倉と県道瀬谷柏尾を結ぶ交通量の多い路線です。</p> <p>本路線は新橋小学校の通学路となっていますが、幅員は、約6.0mと狭いだけでなく、カーブが多く急こう配の坂道があるため、スクールゾーン対策協議会および自治会からの歩道設置の要望を受けて事業を進めています。</p> <p>新橋小学校西側の区間約700mについては、平成29年度に完成しており、本事業区間である新橋小学校東側区間約580mについては、平成27年度から事業化しています。</p> <p>この歩道設置事業により、通学する児童など歩行者が安心して利用できる道路環境を整備します。</p> <p>事業概要</p> <p>計画延長 約580m、標準幅員 9.295m(車道7m・歩道2m及び縁石) &lt;現況6m&gt;</p>			
			当初(事業採択時)	変更(平成30年度)
	事業期間		平成27年度～令和元年度	平成27年度～令和6年度
	事業費	合 計	396百万円	493百万円
		国 費	217.8百万円	271.1百万円
		市 費	178.2百万円	221.9百万円
	変更内容	<p>当初計画時に予定していた擁壁構造を、用地交渉の中で変更をしたため、工事費などが増額となり、事業費が増加しました。</p> <p>また、用地買収面積確定のための測量作業において境界の確定作業が難航し、必要な用地確保が適わず事業が遅れたため、事業期間を延伸しました。</p>		
	上位計画等	<p>横浜市中期4か年計画(2018～2021)の政策20「市民に身近な交通機能等の充実」の主な施策2「歩行者の安全確保や地域の利便性の向上」としています。</p>		
	関連事業	—		
	事業の 必要性	事業を巡る 社会経済情 勢等の変化	<p>当該事業区間は通学路となっていますが、歩道がなく、歩行者の安全性の確保に課題があり、スクールゾーン対策協議会から安全性の向上について要望されているほか、地元連合自治会からも歩道設置の要望書が提出されており、早急な改善が必要となっています。</p>	

	事業の 投資効果 ・ 事業効果等 (費用便益分析等)		事業全体	残事業
		割引率	4%	
		総便益(B)	7.4 億円	—
		総費用(C)	4.7 億円	—
		費用便益比(B/C)	1.6	—
		感度分析 [交通量-10%]	1.3	—
〔定性的効果〕 本事業区間は歩道がないため、歩道を設置することにより歩行者の安全が確保されます。				

事業の 進ちよく 状 況	事業進ちよく率%	令和元年度までの事業進捗は 23%、用地取得率は 15.9% になっています。平成 27 年度から令和元年度に一部用地を取得し、暫定的に歩道整備工事を行っています。今後は令和 4 年度までに用地買収を終了し、令和 6 年度までに工事を完了する予定です。
	23%	
	用地取得率%	
	15.9%	
	供用等の状況	
	—	
事業の課題 及び進ちよく 見 込 み	本地区は現道拡幅であり、筆数が多く、用地取得に多くの時間を要しています。令和 2 年度末までの用地取得率は、53.6%となる見込みで、引き続き地権者との用地交渉を進め、令和 3 年度 8 名、令和 4 年度 7 名の用地買収を行い、令和 6 年度までに工事を完成する予定です。	
そ の 他 (コスト削減項目等)	工事施工においては、建設発生土の工事間流用を行い、運搬費及び残土処理費のコスト削減を行うとともに、舗装・構造物の基礎等については、再生材や二次製品を使用する等可能な限りコスト削減に努める予定です。	
その他	—	
添付資料	有・無	

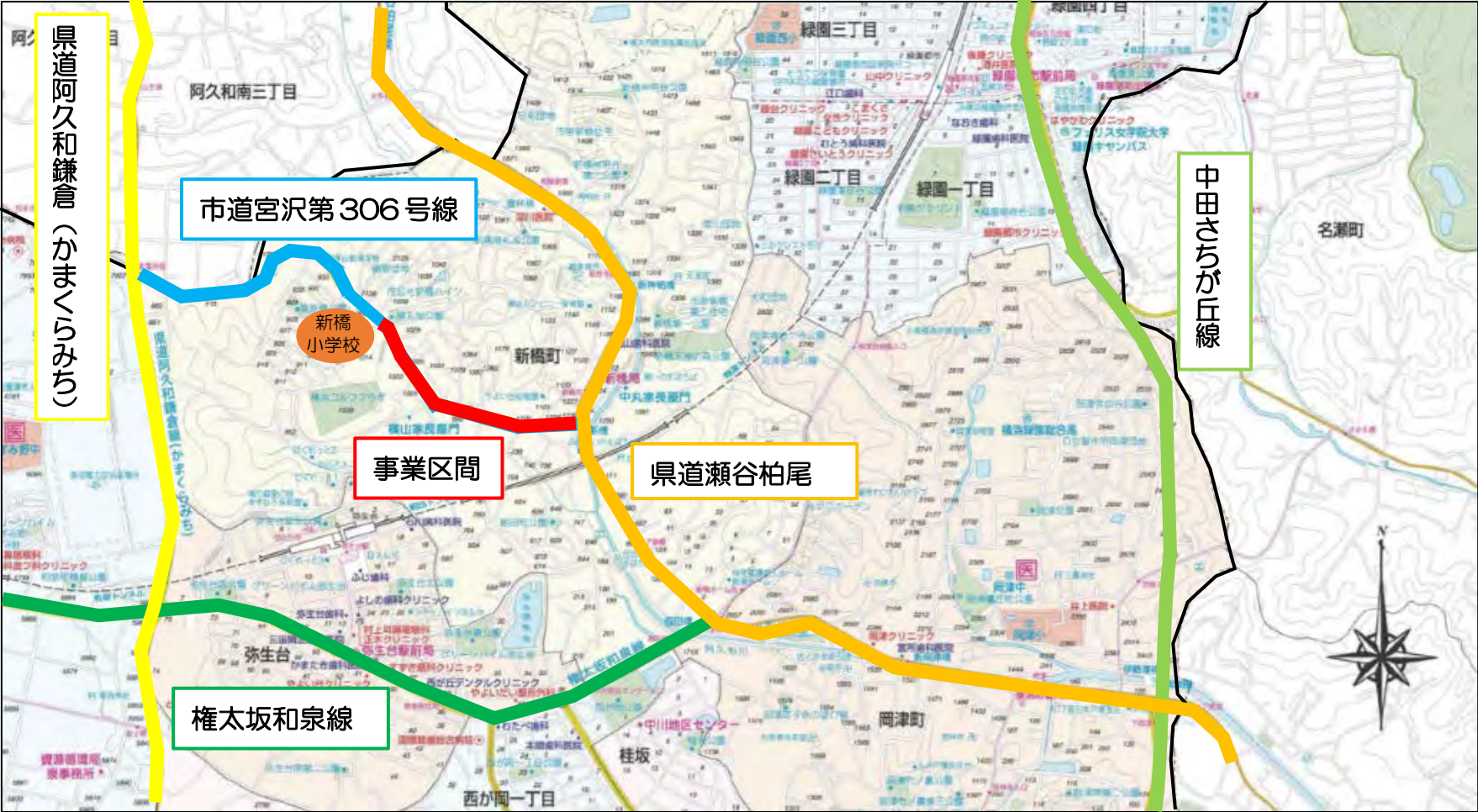
対応方針	継続	計画通り(上記計画を実施)
		一部見直し(上記計画を変更)
	【見直し内容】	
中 止		

対応方針 とした理由	歩行者の通行に危険な状態であるだけでなく、車両のすれ違いが困難な状況が発生しており早急に改善が必要であること、用地交渉を進める中で関係地権者の理解を得ており、早期の用地取得が見込めること。また、一部拡幅済みであることから、事業を継続する必要があると判断しています。
---------------	--

## 位置図



# 市道宮沢第 306 号線歩道設置事業（その2）



(その1)  
事業区間

### 市道宮沢第306号線歩道設置事業(その2)

新橋  
小学校

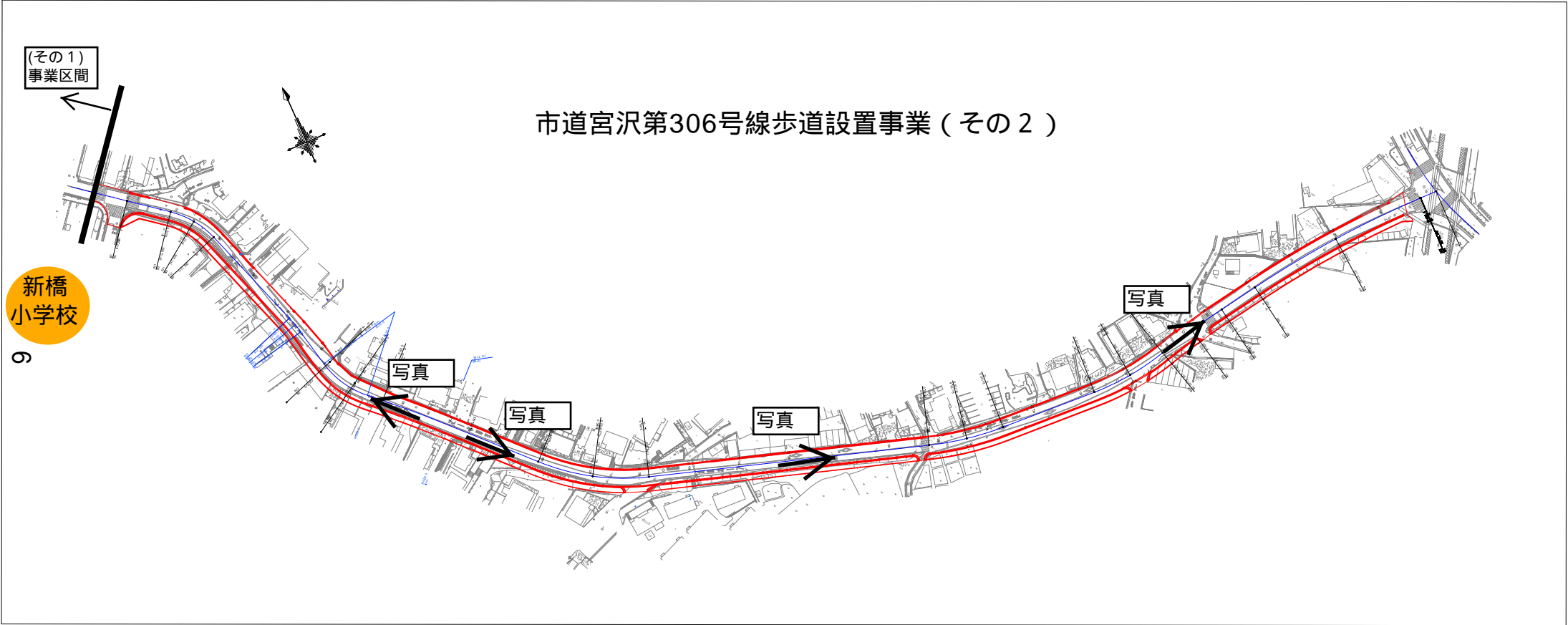
9

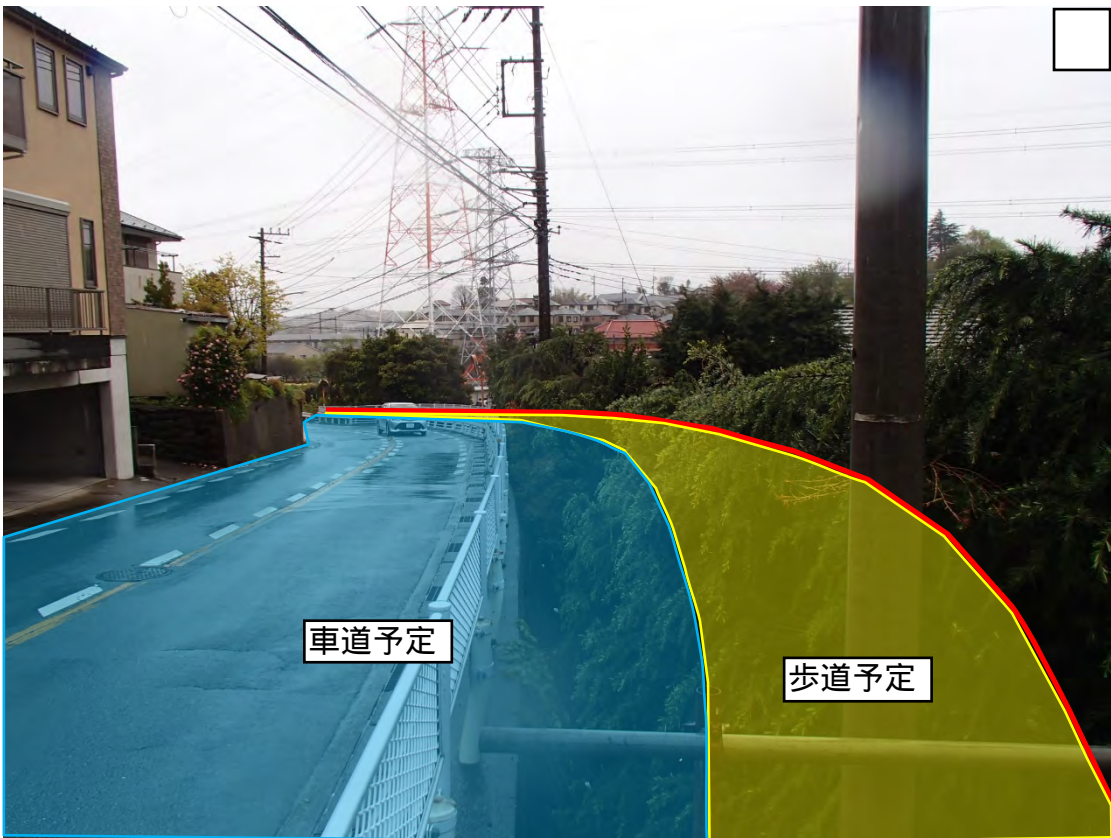
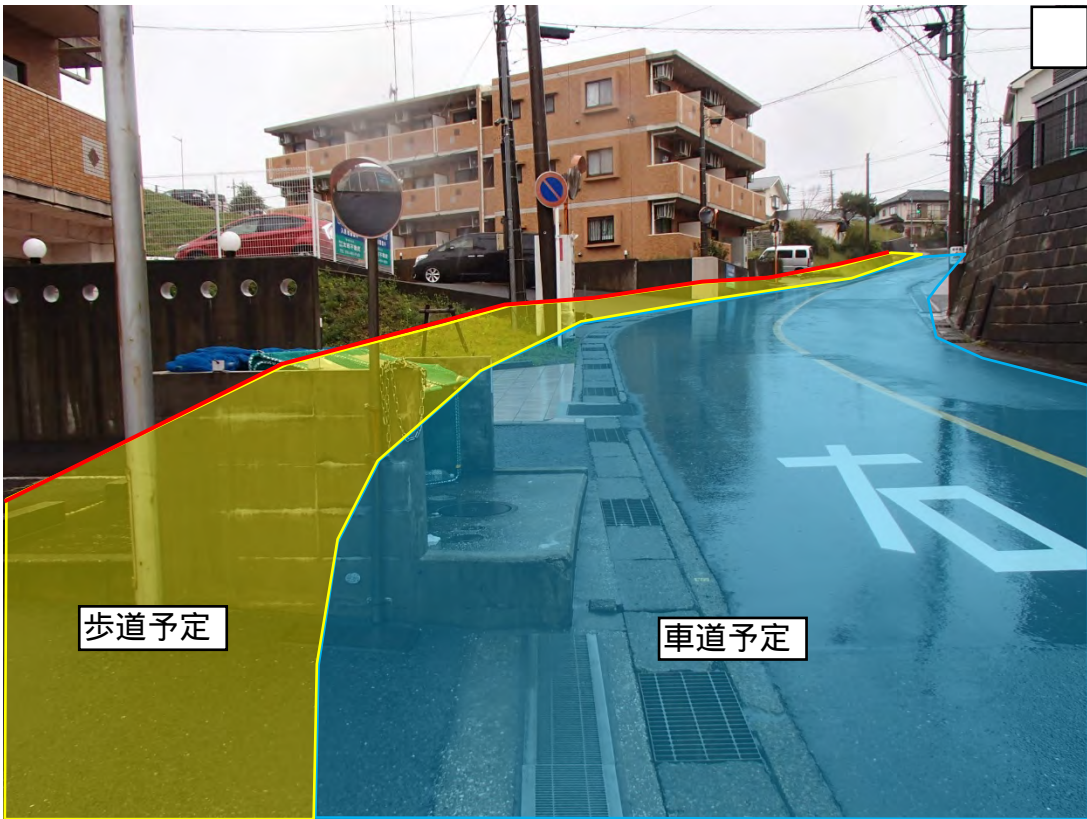
写真

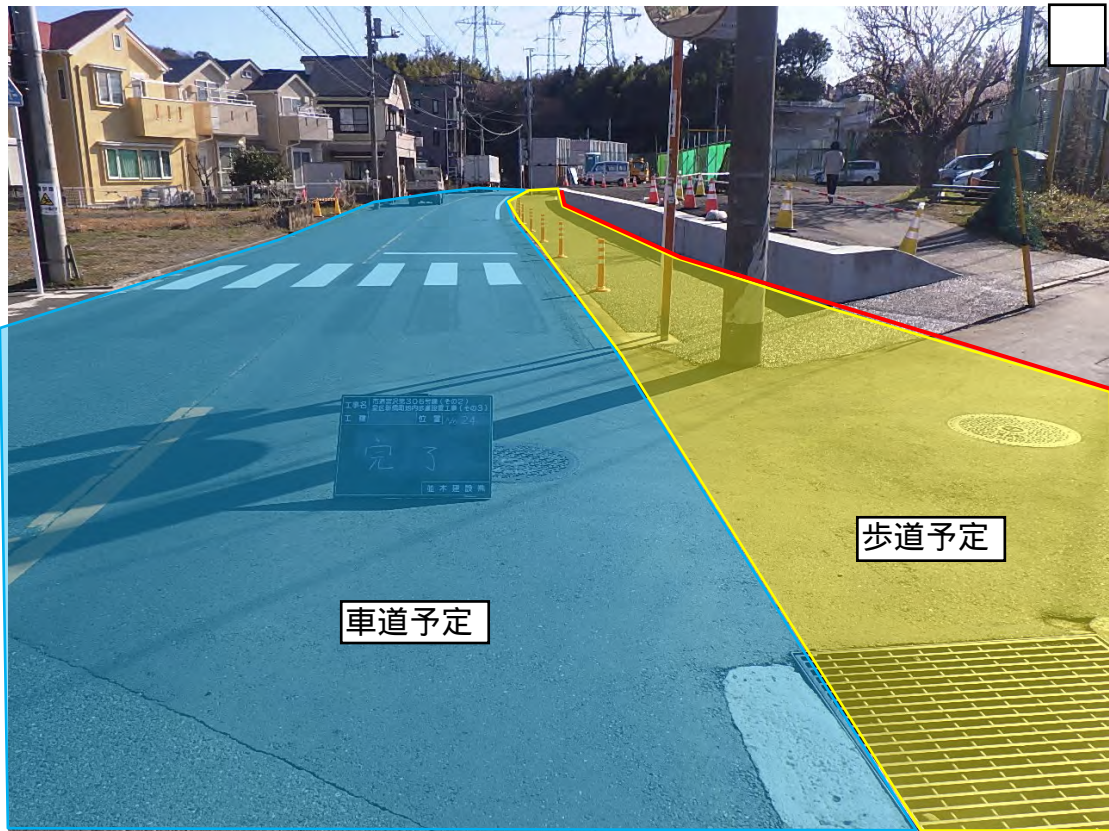
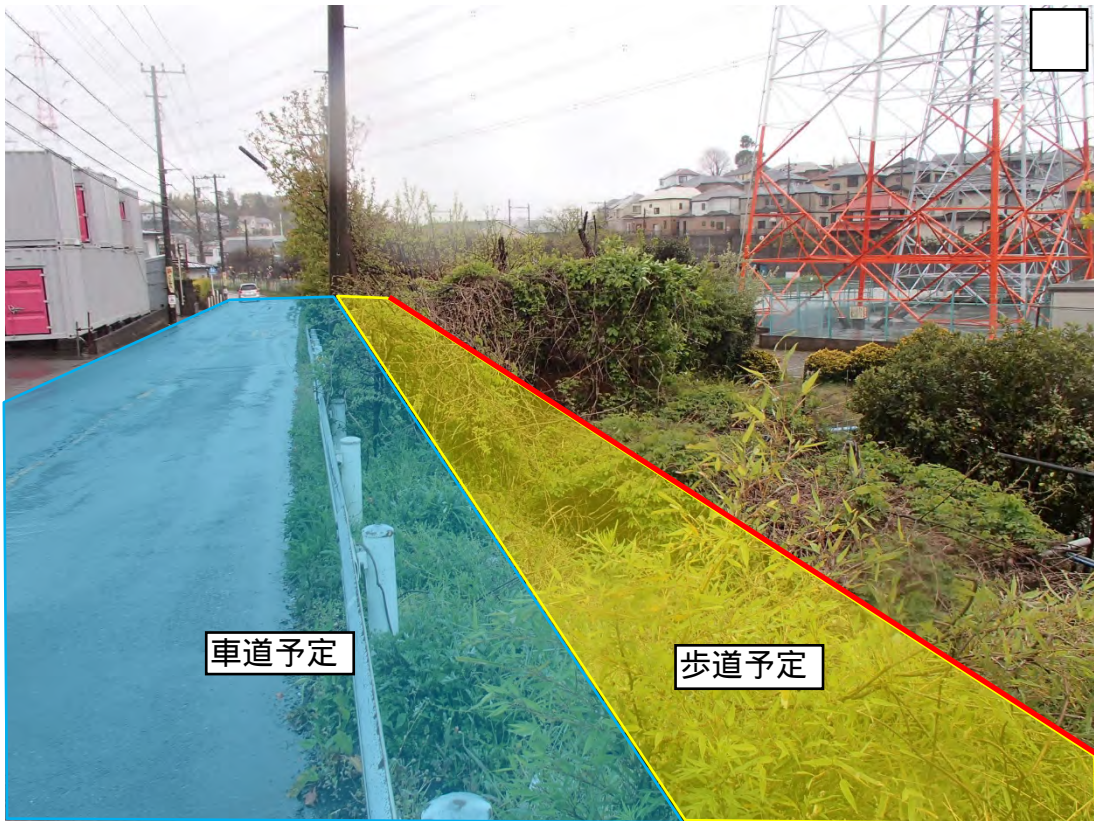
写真

写真

写真

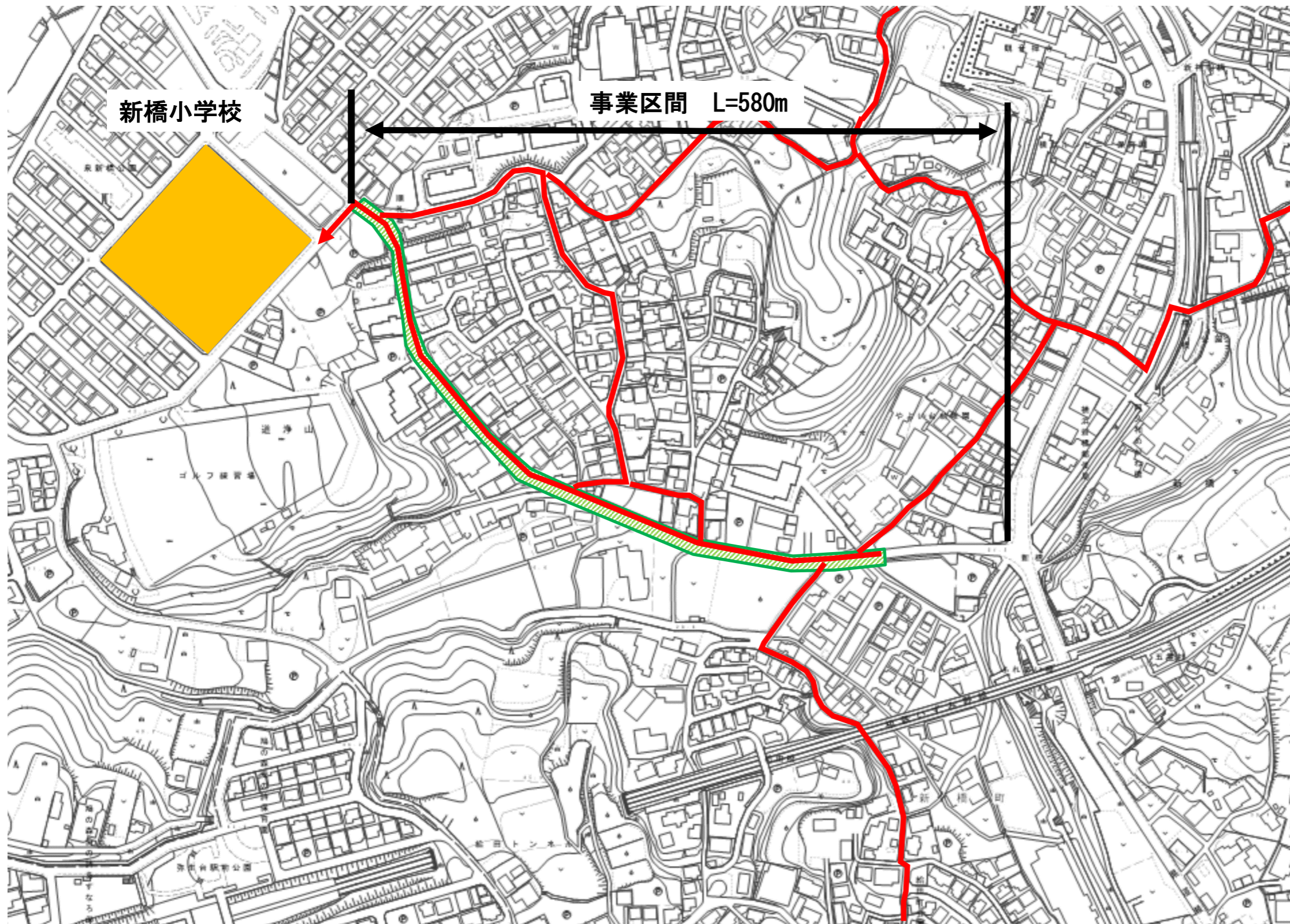










# 通学路図



-  事業区間のうち通学路と重なる区間
-  通学路

(単位：百万円)

年度	単年度事業費			事業進捗率			用地取得		
	合計	用地・補償	工事・委託	合計※1	用地・補償※2	工事・委託※2	取得面積 (㎡)	累計 (㎡)	用地取得率※3
H27	31	12	19	6.2%	2.4%	3.8%	71	71	4.3%
H28	22	2	20	10.6%	2.8%	7.8%	8	79	4.8%
H29	17	0.3	17	14.1%	2.8%	11.2%	0	79	4.8%
H30	2	0	2	14.5%	2.8%	11.6%	0	79	4.8%
R1	44	28	16	23.3%	8.5%	14.9%	182	261	15.9%
合計	116	42	74						

※1 事業進捗率（合計）は全体事業費（様式3参照）に占める各年度までの用地補償費と工事委託費の和

※2 事業進捗率（用地補償、工事委託）は全体事業費に占める各年度までの用地補償費もしくは工事委託費の割合

※3 用地取得率は事業全体の取得面積（様式3参照）に占める各年度までの取得面積の割合

